

防災のこと、もっと知りたい！

問い合わせ 危機管理課 ☎229-3281 FAX223-6247
防災室 ☎229-3104 FAX223-6247

東日本大震災の発生からこれまでの間、津市では市民の命や財産を守るため、さまざまな防災への取り組みを行ってきました。特に津波による災害を軽減させるため、津市地域防災計画「津波対策編」をいち早く策定し、津波対策の強化を行っています。

海岸堤防について知りたい！

海岸堤防の整備

- 東海、東南海、南海地震発生に備え、平成23年度から津地区(栗真町屋工区、阿漕浦・御殿場工区)の整備に着手しています。
津地区(贅崎工区)、香良洲地区の整備は完了しています。
- ◆全体事業費約135億円(平成24年度予算額：約4億円)
 - ◆延長約5.5km(栗真町屋工区：2,062m、阿漕浦・御殿場工区：3,485m)



香良洲工区海岸堤防

津波から逃げ遅れたときの緊急避難場所って？

津波避難ビル

- 津波が発生した際、津波が襲来する地域からすぐに避難することができない場合、24時間365日いつでも一時的に避難することができる場所として津波避難ビルを市内に36棟確保しました。
- ◆民間ビル：16棟
 - ◆市有施設：20棟



さらなる避難先の確保を目指し

津波避難協力ビル

津波避難ビルの要件を備えた建物で、所有者や管理者が指定した日や時間に限り、一時的に避難することができる場所として、新たに津波避難協力ビルの確保を進めています。

小中学校の校舎や屋内運動場の屋上に避難できるか知りたい！

小中学校校舎屋上へのフェンス設置、改修

津波避難ビルに指定済みの小中学校の校舎屋上にフェンスの設置、改修を行いました。
設置：香良洲小学校、敬和小学校 改修：藤水小学校、東橋内中学校(平成23年度)

中学校屋内運動場屋上への外付階段、フェンス設置

津波浸水想定区域に隣接する香海中学校の屋内運動場屋上への外付階段、フェンスを設置しています。(平成24年度)

高齢者や障がい者が安心して避難できる場所を知りたい！

福祉避難所

長期避難生活が想定される大規模災害が発生した際、介護が必要な高齢者や障がい者の皆さんが安心して避難生活を送れるよう、老人福祉施設や老人保健施設など市内の民間福祉施設53カ所を「福祉避難所」として指定しました。